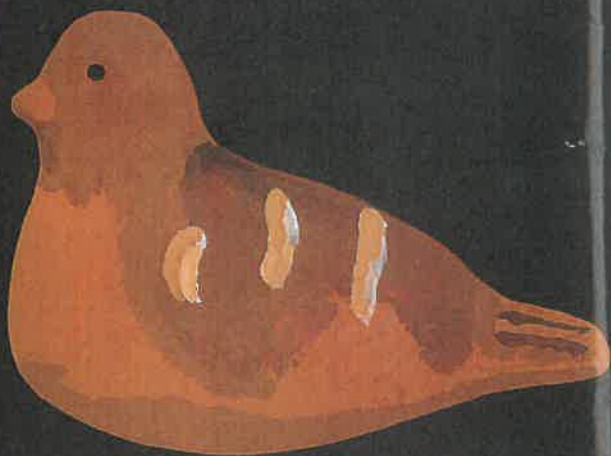


# 週刊文春

3月18日号 定価350円



### 深層スクープ

後ろから頭をつかまれた  
「暴力」はなぜ見過ごされたのか

## 愛子さまいじめ 学習院の崩壊

小誌が 掴んだ 全情報

専門家に診せた方がいいで父母会を敵にまわした教師  
小4もト突いた 小2で140センチの「乱暴者」  
鉛筆を小1女児の頭に突き立てて…封印された「もうひとつの事件」  
高円宮次女が財布を盗られた「皇室いじめ」の歴史

「いつでも手は差し延べるのに」  
美智子さまの驚きと「落胆」  
秋篠宮家「学習院離れ」の  
根深い理由

32 33 31 26

## 有名人おしどり夫婦「長続きの法則」大研究

▼工藤静香「ギムタク抜きで母子スキ」▼意外や松嶋菜々子に反町隆史▼つみぎんは毎日「キンキンすたいね」▼ピートたけし「妻と週一で食事」▼カズ&りさ子、高島礼子&高知東生：仮面夫婦の実態は ほか

我が子に水も飲ませない虐待親に「子ども手当」を渡すのは間違っていた

「きょうの料理」講師が選んだベストオブファーストフード マクドナルド、吉野家、ケンタッキ…  
6社のメニューを徹底チェック

チリ大地震で回転寿司の人気ネタ「サーモン・ウニ」が消える 青沼陽一郎…41

フリリピン人の骨が千鳥ヶ淵に埋められる!? 「遺骨収集事業」に 勘定者遺族が重大疑念 「スクープ」…48

上影 白戸家のお父さん「ドラマ共演でも携帯は…」154  
アカデミー賞3冠「アバター」に「バウラれた」の大合唱…155  
タニマチがソッポ「元朝青館」の腰が低くなったわけ…156  
山田優と小栗旬 vs 美人すぎる引継母「結婚バトル」の勝者は?…157  
福原愛中退やくみづるが「早稲田は簡単に入学させ過ぎ」…158  
ビル・エモット「バラ色の日本」は本当か?…159  
辞任から解任へ「富士通」阪神より陰湿なお家騒動…160  
たけしの授賞式をサポート「ゴルフの練習をした石田純」…161

## 球春到来「プロ野球」記者座談会

ノムさん「マー君にカルティエを贈ったに礼がない」▼頭でうちかち雄星「真央ちゃんも僕もスピンが大事」ほか

## ミシユラン超有名店元女将がザンゲ告白

川島なお美夫妻 秋元康も大絶賛 「マツタケは産地偽装。酒は中身を詰め替えた」

中野美奈子「フジ」がひた隠す 極秘結婚

34歳「イケメン医師」の正体

36 151 38

### THIS WEEK

原色美女図鑑 堀北真希…54  
短期集中連載 旬な元たちII 三浦春馬…55  
取り寄せ便SP 池波正太郎の愛した味…135  
野球の書業社 松坂大輔「ホスト・レディック(公認)」…136  
今週のベスト10 おすすめの取り寄せ餃子…161

### 文庫

『岸辺の旅』 外岡秀俊 102  
『アジアへ』 106  
『茶の世界史』 107  
『著者は語る』 108  
『私の読書日記』 109  
『文庫本を狙え!』 110  
『ミステリーレビュー』 111  
『文庫&新書/新刊推薦文』 112

『知のルネ』 佐藤しのぶ 仲里依紗 平野啓一郎  
病院情報ファイル2010 手術で治る腸がん  
ぶらりわが街 大人の散歩 「城編」 「城編」…124  
『読者の旬レシ』と『ちをなを』 「ホタルイカ」…125  
『テレビ健康診断』 青木るえか…126  
『シネマチャーチ』新刊古DVD  
『クロスアップ』 北川景子…127  
『ヒンヤリ通信』 辛島なめ子…128  
『ヨコシ通信』 町山智浩…129  
『ヨシ通信』 宮崎哲弥…130  
『DVD 教養主義』 中嶋常幸…131  
『日々は「ゴルフ」好日録』 渡辺敏史…132  
『カーナビ』 東海林さだお…133  
『タンマ音』 高橋春男…134  
『人生モグラたたき』 池田 子…135  
『ていつのハル』 99…136

### 小林信彦

本音を申せば 小林海彦…62  
風まかせ赤マント 椎名 誠…78  
やわらかなレタス 江國香織…78  
さすらいの女王 中村つさぎ…101  
ツチャの口車 土屋賢一…101  
いまなんつた? 宮藤官九郎…69  
そのノブは心の扉 劇団ひとり…72  
バラドククスン 福岡伸一…67  
愛を愛する洗髪器 先崎 学…111  
考えるヒット 近田春夫…70  
ホリイのずんずん調査 堀井憲一郎…71  
川柳のらりくらり 柳家喬太郎…100  
一刀斎夢録 浅田次郎…80  
真夏の方程式 東野圭吾…86  
伏し鼻見里八犬伝 桜庭一樹…106  
阿川佐和子の念のため 原 辰徳…146  
新家の履歴書 佐藤 優…102

AD=阿形竜平+時枝誠一 D=森本真実+菊池 崇+平井さくら+井上貴裕

# 挑の 岡田武史。

2010年、岡田武史の指導者としての腕が試される。そんな彼の視線にあるのはアイメトリクス。1人1人の顔に合わせたオーダーメイドで完璧なフィット感を実現。その快適な掛け心地と広い視界で、岡田武史の飽くなき挑戦を支えています。





木村 理教授

# 手術で治る膵がん

確実に切除すれば長期生存可能な腫瘍。  
治療は膵がん実績のある施設で。

取材・構成 恵原真知子

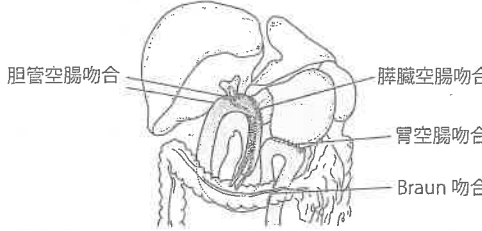
だが同じ膵管でも、適切

日本人のがん死で五位の膵がん(二位から肺、胃、大腸、肝)は難治がんの代表だ。「膵臓の働きは、糖質・蛋白質・脂肪を分解する膵液をつくらせて十二指腸に送り込むこと(外分泌)、インスリンなどのホルモンをつくらせて血液中に分泌すること(内分泌)です。膵液は膵臓実質である腺房細胞で産生・分泌され、膵管を通じて十二指腸に送られます。膵がんの実に九五%以上は膵管に発生するので、単に膵がんといえは膵管がんを指します。難治とされる理由は、早期発見が難しく、周辺組織(胆嚢や肝臓、十二指腸など周辺臓器や神経叢、重要な血管)への転移が早い、手術自体が難しいなどがあります。見つかったときには手遅れのことも多く、手術できた人(切除率)は全体の約三〇%、五年生存率は一〇%程度。早期という概念が成立しないことが膵がんの特徴といえます。」

と山形大学医学部附属病院第一外科の木村理教授(専門は肝胆膵外科)はいう。

に切除すれば長期生存が望める腫瘍もあるという。「手術で治る膵がん」ともいわれる膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)だ。「一九八〇年代に『粘液産生膵腫瘍』と呼ばれて出現した日本発の疾患概念です。IPMNの特徴は、膵管に発生して大量の粘液を

膵頭十二指腸切除術後の再建図(チャイルド変法)



膵臓と吻合した小腸がちょうどアルファベットのCの形になることが大きな特徴。膵臓と腸、胆管と腸、胃と腸、腸と腸を吻合

出すこと。腫瘍は膵管上皮を乳頭状に増殖させ、イクラ状態の隆起となります。IPMN自体はがんとは性質を異にしますが、放置するとがん化する恐れがあり、さらに五〜一〇%の頻度で通常型がんの発生母地になります。ただ、IPMN

由来の浸潤型がんは、通常型がんと細胞の増殖度合いは同程度でも比較的予後がよい。おそらく、通常型膵がんが膵臓周辺の組織に浸潤しながら増殖していくのに対し、IPMNでは膵管内部に向かって増殖するからではないかと、私は考えています」

## 手術死ゼロ目指し、更新中

IPMNも巨大化しないと自覚症状は殆どなく、大半は偶然的な画像検査で見つかる。正確な診断がついたなら、浸潤速度や、浸潤が明らかになつてからの手術で手遅れにならないかなどが検討され、手術の是非を判断する。そこで理屈では手術が適当とされても、患者の年齢や体力なども考慮しなければならぬ。

「産科や小児科の医師不足が問題視されますが、外科も深刻です。肝胆膵分野などは、熟達に時間がかかり勤務は過酷、リスクばかり大きく、報われる面の少ない分野です。必要な手術を受けられない事態に陥らないための対策が必要です」

「IPMNは高齢者に多く、難しいのは手術のタイミング、つまり経過観察の病態の見極めです。IPMN由来の浸潤型がんの術後五年生存率は約四〇%に落ちます。浸潤が始まってからの手術では手遅れになることも多く、通常型膵がんが併発した場合はさらに死亡率が高くなります」

手術の必要性やタイミングについては、膵臓切除症例の豊富な医師・施設で相談するのが賢明。IPMNではきれいに切除できれば予後はよいので、必要最小限の手術が基本(通常型膵がんでは転移を念頭に置いた十分な手術が必要)とされる。

この科では、木村教授が着任した一九九八年以降、IPMN八十件、膵頭十二指腸切除術百五十件を含む約二百七十件の膵臓切除と、ほぼ同数の肝臓切除を実施。うち手術死(手術を原因とした術後一カ月以内の死)はゼロで、記録を更新中だ。「手術で患者を死なせない」を大きな目標とする木村教授の安堵の種であり、誇りだ。